



第11回「宣伝会議賞 中高生部門」へ協賛 牛乳を「みんなのヒーロー」にするキャッチフレーズの募集について

よつ葉乳業株式会社（代表取締役社長 井出 元郎）は、株式会社宣伝会議が主催する公募型広告賞「宣伝会議賞」の中高生部門に課題協賛し、牛乳を「みんなのヒーロー」にするキャッチフレーズを募集します。

「宣伝会議賞」は、月刊『宣伝会議』主催の、広告表現のアイデアをキャッチフレーズまたは動画・音声広告の企画として募集する、日本最大規模の公募型広告賞です。また「宣伝会議賞 中高生部門」は、2016年に新設した、中学生・高校生のみが応募できる部門です。

牛乳の消費量が減少傾向にある中で、未来を担う全国の中高生が牛乳について柔軟な発想で考え、牛乳の新たな価値や未来へつながる発見をしてほしいとの思いから、当社は「宣伝会議賞 中高生部門」へ課題協賛いたします。なお「宣伝会議賞 中高生部門」への課題協賛は今回で5回目となります。

以下に概要をお知らせいたします。

記

1. 課題タイトル 牛乳を「みんなのヒーロー」にするキャッチフレーズ
2. 課題内容 飲んでおいしい。栄養が摂れる。さまざまな料理にも使える。ある意味、万能プレーヤーとも言える牛乳には、まだみんなに知られていない実力がきっとあるはず。それは人との関わりかもしれないし、社会や経済につながることもかもしれない。そんな「みんなを支える牛乳」を表すコピーを考えてください。



課題ビジュアル

3. 募集対象 応募締切日時時点で、国内外の中学校・高等学校（通信制含む）に所属する方
4. 応募期間 2026年7月1日（水）～2026年9月30日（水）
5. 募集URL <https://awardg.sendenkaigi.com/senden>（宣伝会議賞公式サイト）
6. その他 入賞作品の発表は、雑誌『宣伝会議』2027年3月号（2月初旬発売）誌上にて発表予定

以上